

城下町の いとなみ

入場無料
期間中無休

令和4年 **7月16日(土)~9月4日(日)**

石川県埋蔵文化財センター

問合せ先 | 〒920-1336 金沢市中戸町18-1
☎076-229-4477

開館時間 | 午前9時~午後5時 [入館は午後4時30分まで]

主催 | 石川県教育委員会
公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター

展示解説

「まいぶん・バックヤード・ツアー」
(8/15~8/26の平日午前開催)で
展示解説を行います。

ishikawa-maibun.jp/
で検索!!



※新型コロナウイルス感染予防のため、期間の変更や見学人数を制限する場合があります。詳しくはホームページをご確認ください。

第24回いしかわの発掘展 城下町のいとなみ

水路や道路によって区画された古い町並み、城の石垣など江戸時代にかたち造られた城下町の風景は、私たちの日々の暮らしにとけ込み今も存在しています。

展示では、城下町とその縁辺に居住していた人々のいとなみを職人・商人・武士という職業の観点から、それぞれが携わっていた生産・流通・消費を表す出土品を中心に、いしかわの城下町に生きた人々について探ります。

主な展示品

資料名	遺跡名	所在地	時期
大甕(越前)	七尾城跡	七尾市	16世紀
きんようかい りつぽ 金溶解坩堝	七尾城跡	七尾市	16世紀
硯	七尾城跡	七尾市	16世紀
染付大皿(九谷)	大川遺跡	小松市	17世紀
窯道具	八日市地方遺跡	小松市	19世紀
やくご 薬合	八幡遺跡	小松市	19世紀
くつちやわん 沓茶碗 (美濃・織部)	金沢城下町遺跡 (前田氏(長種系)屋敷跡地区)	金沢市	17世紀
かたつきちやいれ 肩衝茶入 (瀬戸・美濃)	金沢城下町遺跡 (東兼六5番地区)	金沢市	17~ 18世紀
金箔土師器皿	金沢城下町遺跡 (丸の内7番地点)	金沢市	17世紀
やきしおつぽ 焼塩壺	元菊町遺跡	金沢市	19世紀



七尾城跡(七尾市)
そうこくしよくうるしぬりさねいた かちゅう
総黒色漆塗札板(甲冑の一部)



八幡遺跡(小松市)
そめつけこよみでわん さいこうくたに
染付暦手碗(再興九谷)



小立野ユミノマチ遺跡(金沢市)
銃弾(左:エンフィールド銃用、右:火縄銃またはゲベル銃用)



交通案内

石川県埋蔵文化財センター
〒920-1336 金沢市中戸町18-1
電話076-229-4477



[バス] 北陸鉄道金沢駅兼六園口3・6番、金沢港口5番にて乗車
東部車庫/金沢学院大学/上辰巳 行き 末停留所下車 徒歩約15分



[自動車] 金沢西I.Cから約40分、金沢森本I.Cから約40分